

第1回共有会 演習ワークシート

課題	自団体における可視化した仕組みの運用
目的	可視化した仕組みの周知方法、運用スケジュールを考えると これらの理解に基づき、より良い運用化につなげること
ワーク内容	可視化した仕組みの周知方法、運用スケジュールを考える

団体名	
役職名	
氏名	

<ワーク内容>

① 個人ワーク（10分）

- 個人として「可視化した仕組みの周知方法、運用スケジュール」を考える
今回可視化した仕組みの運用に関して、以下について考える。
- ・可視化した仕組みの周知方法（誰が、何を、いつ、どのように行うか）
 - ・可視化した仕組みの運用スケジュール

② グループワーク（15分）

- 団体内で個人ワークの結果をシェアし、団体として「自団体の財務・会計に関する可視化した仕組みの周知方法、運用スケジュール」を考える

ご不明な点がありましたら研修講師までお気軽にお声掛けください。

① 「可視化した仕組みの周知方法」を考える

項目	例示	周知方法
何を	可視化した業務フローチャート、業務マニュアルに従った寄附金管理台帳の形式、記入ルール、記入時の添付証憑の保管方法を	
誰に	団体メンバーに	
誰が	事務局長が	
いつ	12月最終週に	
どのように	月次の定例ミーティングにて説明を行う	

② 「可視化した仕組みの運用スケジュール」を考える

項目	未了事項	未了事項への対応	対応期日
方針・ルールの策定			
方針・ルールの可視化			
ルールの共有・周知			
ルールの運用（実行）			